



2020年1月20日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役会長 岡本 毅
(JASDAQ・コード7746)
問合せ先 法務・知財部長 兼 IR 課長 風間 卓
電 話 04-7137-3111

ディスプレイデバイス用ホログラム光学素子の開発について

当社は、これまで、光の透過や反射現象を基本原理としたプロジェクター用製品を主力製品として製造してきました。更に近年では、事業分野の拡大を図るため、新しいホログラム光学素子の開発にも取り組んでおります。

その成果として、株式会社エガリムからの技術支援の成果の一環としてシチズンファインデバイス株式会社（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町、社長：近藤 隆造）の FLCOS（強誘電性液晶）マイクロディスプレイと組み合わせた、照明用ホログラム光学素子の原理試作に成功いたしました。

ホログラムは、紙幣の偽造防止のための 3D ホログラムなどに主に利用されておりますが、ホログラムの持つ光の回折現象は、立体視以外にも様々な応用が可能となります。当社が開発したホログラム光学素子により、反射型マイクロディスプレイの他にも、近年注目されているスマートグラス（メガネ型ディスプレイ）の小型・軽量化が実現できると考えております。

シチズンファインデバイス社が、CES2020 開催（米国・ラスベガス）のタイミングに合わせて行った主要顧客を対象とする内覧会にも、当社が試作したホログラム光学素子を組み入れた FLCOS マイクロディスプレイデバイスが展示されました。

当社は今後、様々なディスプレイデバイスの小型・軽量化に資するよう、ホログラム光学素子の実用化に向けた開発を継続して参ります。

以上